

守口市障害者施設等指定管理者制度 第三者的評価結果

評価対象施設	守口市立わかたけ園
指定管理者名	社会福祉法人 守口市社会福祉協議会
評価対象年度	平成31年度(令和元年度)及び令和2年度
施設所管課名	守口市健康福祉部障がい福祉課
評価者氏名	守口市障害者施設等指定管理者選定委員会委員

1 指定管理者による自己評価に対する意見等

関係法令や協定等を遵守して適切な管理運営をされており、地域に根ざした施設としての役割を果たされている。

アンケート結果から利用者はもちろん、家族からの信頼も厚いことがわかる。しかし、「令和元年度利用者アンケート集計」より、前年度の数値と比較して見てみると、職員の対応・態度に関する項目のおおよそについて、満足度が下がっていることが読み取れる。長く勤められた支援員の退職による職員の入れ替わりが原因と思われるが、職員が入れ替わっても利用者や家族が不安にならないようしっかりと引継ぎや研修を行ってほしい。

収支状況について、収支報告書からは本部(守口市社会福祉協議会)繰入金の使途が読み取れないため、詳細について記載するなど検討されたい。

2 市(施設所管課)による内部評価に対する意見等

平成31年度(令和元年度)及び令和2年度の内部評価ともに、特筆すべき指摘事項はない。今後も利用者や家族が安心して利用できる施設となるよう取り組んでいただきたい。

3 改善すべき課題等

現施設は建築から40年近く経過し、障がい者用トイレの不足などバリアフリーの面で課題も多い。新しい施設を建設し、移転を予定されているが、利用者や家族が安心して利用しやすい施設となるよう取り組んでほしい。

また、利用者の高齢化に伴い、介護保険制度への移行が課題となることが予測される。アンケート結果からは長く通い慣れた当園に引き続き通いたいとの声が多くみられるので、共生型サービスの提供実施に向けて準備を進められたい。

人材の入れ替わりによる環境の変化に、不安を感じる利用者もおられることから、ハード面のみならずソフト面の改善にも今後より力を入れていただきたい。